



伊那弥生ヶ丘高校同窓会報

平成 29 年 8 月 1 日 発行

第 8 号





ご挨拶

同窓会長 久保田 裕子

同窓会々員の皆様におかれましては平素如何お過ごしでしょうか。

同窓会の最大行事であります総会を5月末に開催いたしました。28回、38回卒業の当番学年の皆様にご尽力いただき、また母校のクラブや生徒会の皆さんも会を盛り上げてくださいました。

今年の新しい取り組みは『弥生展』の拡大と、母校茶道クラブによる呈茶のサービスを楽しんでいただいたことでしょうか。

今年で3回目となる『弥生展』は、例年総会当日、一日限りの展示でしたが、より多くの方に作品を鑑賞していただけますように、総会前後の一週間に会期を延長いたしました。多くの同窓生や恩師、在校生が作品を持ち寄り、さらに会場設営、受付、片付け等に全面的なご協力をいただきました。会場に足を運んでくださった多くの方とお話をさせていただき、先輩の方々の母校に対する熱い深い思いを改めて知る機会ともなりました。

また、若い同窓生とお話をする折に、会の活動が会員相互の親睦を目指すと同時に、母校、在校生に対する支援が大きな目的になっていることをお話しますと「そういう会であるなら喜んで応援する」と言ってくださる方が多く、心強く嬉しく思っています。

伊那弥生ヶ丘高等学校は今年で創立106周年を迎えました。創立百周年を機に会費制を導入して数年経過し、その間終身会費制への模索をしながら組織や会則の検討など、会の基盤づくりを進めてきました。そしてようやく会がよりしっかりしてきたことを実感しています。これも会員皆様の温かい御理解と御協力の賜物と改めて厚く御礼申し上げます。

これからも皆様から支持される同窓会、望まれる同窓会を目指して役員一同力を合わせ活動してまいりたいと思います。

今後とも変わらぬご支援をよろしくお願い申し上げます。



不思議な縁

学校長 駒瀬 隆

この4月の人事異動に伴いまして、長野県教育委員会事務局高校教育課より参りました駒瀬 隆です。同窓生の皆様方には、本校の教育活動に対しまして様々なご支援、ご協力をいただいておりますことに、心より御礼申し上げます。

明治44年(1911年)の創立以来、26,000余名の同窓生の皆様方が、県内はもちろんのこと県外や国外において様々な分野で活躍していらっしゃることを大変心強く思っております。また、在校生も先輩から受け継がれてきた「文武両道」「自主自律」の精神のもと、勉学に生徒会活動、クラブ活動等到大変頑張っており、実に頼もしい限りです。

やや個人的な話になりますが、私の妻は東京生まれで私立の中高一貫教育の女子校の出身ですが、中学1年時の担任は、厳格さの中にも人間味溢れる温かみのある方で、中学・高校と毎年担任が代わる中でも、最も心に残った先生であると言っております。上伊那がふるさとであると聞き及んでいた妻が、もしや弥生の同窓生ではないかということで、同窓会事務局で調べていただいたところ、該当の方がいらっしゃることを確認することができ、不思議な縁を感じた次第です。

妻はその先生の凛とした教育者としての姿を今でも鮮明に覚えているようで、先生に言われたことを折にふれて、懐かしく話してくれます。妻の話を聞きながら、妻の恩師の姿が、弥生ヶ丘高等学校創立80周年記念事業の一環として発刊された『80年の歩み』で拝見した、凛とした姿で、崇高な志を抱いた眼差しの第1期卒業生31名の写真の姿と重なりました。時代の大きな転換期に差し掛かっている現在、価値観が多様化していく中でも、その1枚の写真に写っている31名の崇高な志は今後も脈々と引き継がれていくものと思っております。また、同時に、この伝統を継承しながらも、予測困難と言われるこれからの社会を生徒たちが生き抜くために必要な学びやその環境を保障していくことが、私たちの重要な役目であるとも考えております。

今後とも母校の教育活動に対しまして、変わらぬご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

第一校歌

作詞・宮澤 章二
作曲・中田 喜直

天に 雲生む 仙丈と

呼び合う 西駒 伊那の空

友よ 悔いなき 青春を

この丘に 求め いつち磨く

われらの胸に 照る光

第二校歌

作詞・小沢多田市
作曲・清水 勝蔵
編曲・川口 耕平

高嶺そひやく伊那の丘

千歳の秋の根をしめて

霜にひるまぬ頸節の

力にめくむ少女草



今年度当番生より



◇同窓会に寄せて 唐木ゆかり (高校28回)

今年度同窓会の当番学年として懇親会の運営に関わらせていただきました。約半年ほど前に初めて役員の方々に集まっていたいただき、それから何回か会議の場を設けて懇親会の準備をしてきました。役員をさせてもらう上で多くの同窓生の方と新しい出会いがあったことは大変うれしいことでした。

同窓会本会の懇親会にはご来賓の皆様はじめ会員の皆様、当番学年の皆様大勢お集まりいただき、28回生の熊崎さんはじめ在校生の邦楽クラブ、合唱クラブの皆さんの演奏も華を添えて下さり、和やかな懇親会になりました。本当にありがとうございました。

久しぶりにたくさんの同窓生にもお会いできて懐かしい弥生ヶ丘高校に思いを馳せることができ、素晴らしい時間を過ごすことができました。

これからも多くの同窓生の皆さんと共に増々の母校の発展を応援していきたいと思えます。



◇総会の当番生を終えて 市村義美 (高校38回)

第38回生の市村と申します。今年度の同窓会総会懇親会の設営担当学年を務めさせていただきました。

今回、図らずも学年の代表を仰せつかり、「自分にできるのだろうか?」と自問自答を繰り返しながらも、全体代表の唐木会長さんをはじめ、多くの皆さんの協力をいただきながら、なんとか無事終えることができました。

今思うのは、「同窓生って、いいね!」という事です。いろいろ手探り状態だったスタート時点の心配をよそに、満足な指示も出せない中で、それぞれの担当ごときちんと役割を果たしていただき、立派な懇親会になりました。これは「母校のため」という皆さんの気持ちの一つだったという事ではないでしょうか。

今回の経験は、自分の中で薄弱だった「同窓」とか「母校への感謝」という気持ちを呼び起こしてくれたと思います。

そのことに感謝しながら、今後は、できるだけ同窓会や母校の活動に協力していきたいと考えています。皆さんご協力ありがとうございました。

平成30年度総会のお知らせ

- ◆ 期 日 平成30年5月26日(土)
- ◆ 会 場 伊那市生涯学習センター「いなっせ」5階 会議室・6階ホール
- ◆ 当番学年 高校29回(昭和52年3月卒業)、高校39回(昭和62年3月卒業)

弥生展のお知らせ

- ◆ 期 日 平成30年5月20日(日)~27日(日)
- ◆ 会 場 伊那市生涯学習センター「いなっせ」2階 展示ギャラリー

※同窓生の皆様の素晴らしい交流の場となるような会にしたいと思いますので、ぜひ多くの皆様のご出席をお願いいたします。詳細につきましては決まり次第ホームページ等でお知らせします。

◆平成28年度 事業報告◆

■ 事業

事業名	内容
会費制の充実	◇在学時の納入について、PTA・学校との懇談会等を通じて理解を図り、導入に向けて具体的に推進した。 ◇会費制の定着を図るための資料の提供、また、支部役員会へ積極的に参加することにより、支部の状況を把握するとともに会費制について周知徹底を図った。
組織の充実	◇支部組織がより機能するよう支援を行うための支部実態調査を行った。 ◇会費を集金した支部について、その額の20%を還元し組織の充実等の資金として活用できるよう支援を行なった。
情報の発信	◇会報を発行した。 ◇ホームページをリニューアルし、積極的、効果的な情報の発信を行なった。
母校の教育活動支援	◇教育諸活動への支援を行った。 ・クラブ活動助成(全国大会出場クラブ、総会協力クラブ) ・学力向上、進路希望実現のための支援事業(弥生塾)への助成 ・生徒会、美術部熊本地震支援活動への援助 ◇卒業生へ記念品を贈呈した。

■ **会議等** ○総会1回 ○理事会3回 ○常任理事会6回 ○専門委員会8回

■ **その他** 全国大会出場クラブ激励会 卒業生記念品贈呈式 支部学校訪問受け入れ
PTA・学校・同窓会三者懇談会 他

◆平成29年度 事業計画◆

【目標】

◇同窓会組織および活動の充実、発展 ◇母校の教育活動支援

【活動の重点】

- ①会費制の充実、整備を図る ②本会、支部組織が機能、充実するための環境整備を行う
 ③情報を積極的に発信する ④教育活動支援の定着化を進める

【具体的推進事項】

活動	内容
会費制の充実、整備	◇在学時の終身会費納入の導入にむけて具体的な推進を行う ◇会費制の定着を図る
組織の充実	◇支部実態調査をもとに検証を行い、支部等の組織がより機能するための支援を進める ◇役員選出規則等の整備を行う
情報の発信	◇会報の発行 ◇ホームページを活用し、積極的、効果的な情報の発信を行う
母校の教育活動支援	◇教育諸活動への支援を定着化させる ・クラブ活動助成 ・学力向上、進路希望実現のための支援事業への助成 ・その他必要な助成 ◇卒業生へ記念品(卒業証書ホルダー)を贈呈する

※上記活動を次の各組織、会議を中心として推進する

- 正副会長会 ・同窓会業務推進等全般について検討する
- 常任理事会 ・同窓会活動を推進し、組織の確立を図る
 ・次の専門委員会を設置し、課題解決、効果的な活動の推進を行なう
 - ①会費委員会 ②教養文化委員会
 - ③広報委員会 ④組織検討委員会
- 理事会 各支部長により構成し、年2～3回開催する
- 総会 年1回開催し、事業、決算等の承認を行う

平成28年度 一般会計 決算書

(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

収入 12,337,760円
 支出 11,974,132円
 差引 363,628円 (次年度へ繰越)

収入の部

単位：円

科目	予算額	決算額	増減	摘要
1 繰越金	862,540	862,540	0	前年度より
2 会費	6,230,000	10,587,000	4,357,000	会費、入会金
3 繰入金	700,000	800,000	100,000	基金積立会計より繰り入れ
4 雑収入	460	88,220	87,760	預金利息、寄付金 他
合計	7,793,000	12,337,760	4,544,760	

支出の部

単位：円

科目	予算額	決算額	増減	摘要
1 事務費	3,700,000	4,087,131	387,131	報酬、事務用品、光熱水、通信、印刷 他
2 交際費	140,000	143,335	3,335	祝儀、餞別他
3 会議費	90,000	80,594	△ 9,406	理事会他
4 旅費	110,000	102,490	△ 7,510	理事会、東京支部総会
5 事業費	3,390,000	3,806,434	416,434	総会、講演会、広報、支部活動、教育活動支援 他
6 広告費	200,000	271,944	71,944	新聞広告代
7 繰出金	150,000	3,442,000	3,292,000	特別会計(終身会費積立)へ
8 予備費	13,000	40,204	27,204	印刷機購入
合計	7,793,000	11,974,132	4,181,132	

△：決算額が予算額より少ない場合

平成29年度 一般会計 予算書

(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

収入 8,569,000円
 支出 8,569,000円
 差引 0円

収入の部

単位：円

科目	予算額	前年度予算額	増減	摘要
1 繰越金	363,628	862,540	△ 498,912	前年度より
2 会費	8,205,000	6,230,000	1,975,000	会費、入会金
3 繰入金	0	700,000	△ 700,000	
4 雑収入	372	460	△ 88	預金利息他
合計	8,569,000	7,793,000	776,000	

支出の部

単位：円

科目	予算額	前年度予算額	増減	摘要
1 事務費	3,645,000	3,700,000	△ 55,000	報酬、事務用品、光熱水、通信、印刷 他
2 交際費	140,000	140,000	0	祝儀、香典、餞別他
3 会議費	80,000	90,000	△ 10,000	理事会他
4 旅費	100,000	110,000	△ 10,000	理事会、東京支部総会
5 事業費	4,140,000	3,390,000	750,000	総会、講演会、広報、支部活動、教育活動支援 他
6 広告費	250,000	200,000	50,000	新聞広告代
7 繰出金	200,000	150,000	50,000	特別会計(終身会費積立)へ
8 予備費	14,000	13,000	1,000	
合計	8,569,000	7,793,000	776,000	

△：予算額が前年度予算額より少ない場合

平成28年度 特別会計(終身会費積立) 決算書

(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

単位：円

前年度末積立額	今年度変動額				今年度末積立額
	繰り入れ額	繰り出し額	利息	計	
7,318,500	3,442,000	843,000	55	2,599,055	9,917,555

平成29年度 特別会計(終身会費積立) 予算書

(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

単位：円

前年度末積立額	今年度変動予定額				今年度末積立見込額
	繰り入れ額	繰り出し額	利息	計	
9,917,555	200,000	1,244,000	45	△ 1,043,955	8,873,600

平成28年度 基金積立会計 決算書

(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

単位：円

前年度末基金額	今年度変動額				今年度末基金額
	積立額	取崩額	利息	計	
5,001,529	0	800,000	1,161	△ 798,839	4,202,690

平成29年度 基金積立会計 予算書

(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

単位：円

前年度末基金額	今年度変動予定額				今年度末基金見込額
	積立額	取崩額	利息	計	
4,202,690	0	0	1,010	1,010	4,203,700

【学校よりお礼の言葉】 様々なご支援、誠にありがとうございます



学習室、『日輪館』



大型テント



吹奏楽部の楽器



器楽部の楽器

弥生塾、全国大会出場クラブ、熊本地震支援活動に対してご援助をいただきました。



テニス部のローラー



ソフトボール部のピッチングマシン

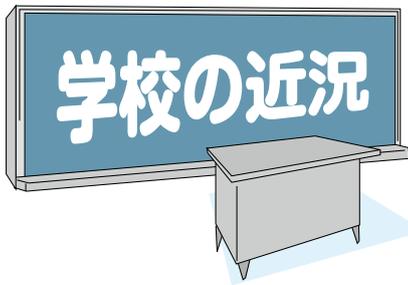


保育の授業用沐浴人形



健康診断用器具

その他、パイプ椅子、調理室の包丁保管庫、除雪機、ジェットヒーター等、様々な用具、器具等を寄付していただいております



母校は明治44年、郷土の期待のもと町立伊那実科高等女学校として開校され、昭和24年には長野県伊那弥生ヶ丘高等学校となり、また昭和52年には男女共学校となって歩みを重ねてきました。

創立106年となった本年度は、各学年6クラス、729名の生徒が伝統的な校風である「自主自立・文武両道」の精神のもと、文化や社会の担い手としての全人的教養とともに、理性的判断力、豊かな創造力を備えた人間となるべく、学習や学校行事、クラブ活動にと意欲的に取り組んでいます。

◆ 卒業生の進路状況 (平成29年3月)

早期から将来の進路を見据え、一人ひとりがしっかりと目標と意欲をもち努力していることが進路実現につながっています。

また、進学率の向上と受験を取り巻く環境の変化の中、「土曜休業」完全実施による学力向上と進路希望実現をめざし、月一回程度、土曜日に「弥生塾」が設置され全生徒が学んでいます。



進路先	進 学							就 職			その他			合計
	国公立大	私立大	国公立短大	私立短大	医看専門	他専門	計	公務員	民間	計	浪人	その他	計	
男	23	69	1	0	2	5	100	0	3	3	9	0	9	112
女	23	74	6	6	8	4	121	0	2	2	1	0	1	124
計	46	143	7	6	10	9	221	0	5	5	10	0	10	236
合格延数	55	382	10	9	14	11	481							481

◆ クラブ活動の状況

「武からの学力向上」「文からの技術向上」

30以上の運動系、文科系のクラブがあり、活発な活動が行われています。

本年度各大会の状況 (平成29年6月までの主な結果、状況)

高等学校総合体育大会〈南信大会〉

- サッカー 8位
- 陸上 (男子) 100M 4位、200M 6位
400M 5位
1600Mリレー 8位
(女子) やり投げ 優勝
400Mリレー 7位
- バスケットボール (女子) 3位
- バレーボール (男子) 5位
(女子) 8位
- バトミントン (女子) 団体 4位
ダブルス 3位
- テニス (男子) 団体 3位、ダブルス 3位
シングルス 4位
(女子) 団体 優勝 (11連覇)
ダブルス 2位
シングルス 優勝・準優勝
- ソフトテニス (男子) 団体 8位、個人 8位
- ソフトテニス (女子) 団体 3位、個人 8位
- 剣道 (男子) 団体 5位
- 弓道 (男子) 団体 5位、個人 優勝・3位
(女子) 団体 3位、個人 8位
- 卓球 (女子) 団体 5位、ダブルス 9位、
シングルス 4位
- ソフトボール (女子) 7位



- 競泳 (男子) 100M背泳ぎ 1位…県大会へ・6位
200M背泳ぎ 2位…県大会へ・6位
学校対抗8位
(女子) 100M背泳ぎ 3位…県大会へ
200M背泳ぎ 6位
学校対抗 7位

高等学校総合体育大会〈県大会〉

- 少林寺拳法 (女子) 個人単独演武優勝…北信越大会に出場し健闘、全国大会へ出場 (8/5~7、塩竈市)
- 陸上 (女子) やり投げ4位…北信越大会に出場し健闘
- ソフトテニス (女子) 個人7位…北信越大会に出場し健闘
- ソフトボール (男子) 2位…北信越大会に出場し健闘

全国高等学校総合文化祭〈全国大会〉

- 美術・工芸部門 県代表の一人に選考され出品 (7/31~8/4、仙台市)

《おめでとうございます！器楽クラブ全国3位の快挙》

昨年7月、全国高校ギター・マンドリン音楽コンクールにおいて全国3位に相当する全国知事賞を受賞しました。



華道部

現在華道部で活動している生徒はあまり多くありません。しかし、多くないからこそフットワーク軽く活動できています。

例えば、毎年恒例行事になってきた同窓会総会のステージに花を飾る役目は、毎年全員で取り組んでいますし、入学式・卒業式には、校長室と生徒玄関と職員玄関の3ヶ所に花を飾っています。文化祭では、一つの教室を花で埋め尽くします。少人数なので、一人で何作品も生けるのですが、そうすることで技術力もアップします。文化祭らしいと来校者から言ってもらえるのがうれしいです。

また、4年前には花の甲子園に出場し全国大会に出場できましたので、今年は久しぶりに参加したいと思っています。北信越ブロックが3ブロックに分かれ、長野県は単独開催となる今年、2年生でチームを組んで出場します。いつもと違い、自分で花を選んで作品を作るので、特訓していただいています。これからも、よい花と出会いたいです。



サッカー部



私たちサッカー部は現在1年生19名、2年生20名、3年生24名の63名で活動しています。人数が多いためグラウンドでの練習には制限があります。その制限を、考え方を考えることでプラスに転換しようと、狭い中でもしっかりしたパスとコントロールで崩すことをチームコンセプトとして日々の練習を行っています。練習には工夫が必要ですが、必然とチーム内での競争も激しくなり、とても充実した活動を行っています。また、合宿先等でも徹底した走り込みを行い、どのチームよりも走り勝つことを大切にチーム作りを行っています。その成果もあり、昨年の新人戦では南信で準優勝、高円宮杯サッカーリーグでも3部

リーグでは前半戦を折り返し4勝1敗1分けと上位に位置しています。

弥生のサッカー部であることに胸を張り、対外試合だけでなく校内の行事においてもその存在感を發揮し、様々な分野で盛り上げていける部活にしていきたいと思っています。

美術部

「昨年度末、美術部と生徒会は地域の方々のご協力をいただいて、皆様の思いと元気を熊本に届けてきました」

美術部は、普段の活動としてアクリル画、油彩画を描いています。そして、「弥生制作所」として演劇部の舞台美術制作などをしてきました。今回は熊本地震被災地支援を「つなぐ笑顔 届けぬくもり」をテーマに行いました。文化祭では竜西保育園の園児さんとサントノーレさんと連携、ご協力を頂きパンを販売しました。さらに、8月にベルシャイン伊那店さんにお邪魔して「モザイク折鶴アート」を地域の皆さんの協力のもと完成しました。モザイク折鶴アート、そして石川さんの『ちいづくっきい』を生徒会の方々と一緒に熊本へ届けてきました。実際に訪問してきて、テレビや新聞越しではわからない空気を感じてきました。

今年度も美術部は弥生制作所として様々な活動をしていきたいと思っています。



平成29年度役員組織

<敬称略>

会 長

久保田裕子

顧 問

学 校 長 駒瀬 隆
 教 頭 小池 千尋
 事 務 長 下田 達也
 同窓会担当職員 向山 昇治
 // 伊藤 圭子

副 会 長

鈴木のり子
 西原 功

常 任 理 事

組織検討委員会

○小松 正芳
 窪田 正利
 宮下 泰子
 丸山 紀子

教養文化委員会

○守屋あつ子
 広瀬夏葉子
 百瀬 哲也

会費委員会

○木下久美子
 宮坂 紀子
 渡辺 美江
 下島 典子

広報委員会

○中村 繫子
 小林 里美
 征矢 初喜

監 事

小松登美子
 金沢 妙子

幹 事

各卒業回数の
 クラス代表

事 務 局

田中真奈美

理 事 (支部長)

坂 下 滝沢 宏枝	三 義 北原 房子
荒 井 原 静江	長 谷 宮下 真弓
西 町 池田喜美子	宮 田 鈴木 敦子
中 央 有賀喜志子	赤 穂 早田 祐子
山 寺 福沢さゆり	東 伊 那 伊藤かおり
御 園 宮下 道子	中 沢 林 法子
境 大住真由美	飯 島 工藤よし子
日 影 池上 光江	中 川 中村喜久恵
上 の 原	南箕輪北部 倉田るみ子
伊那東南 馬場 規生	南箕輪南部 鹿角 幸子
伊那東北 宮原 和彦	箕 輪 木村 温美
美 原 御子柴範子	木 下 征矢 紀子
伊那西部 網野 喜彦	松 島 北原 咲子
美 篤 山岸 和子	箕輪北部 矢部 正子
手 良 春日美智子	箕輪西部 唐澤 房代
東 春 近 井上 寿宣	東 箕 輪 戸田美恵子
西 春 近 橋爪つや子	辰 野 栗林 元美
富 県 立花 典子	宮 木 武井あけみ
新 山 井上ゆきみ	竜 東 上條 真弓
西 箕 輪 岩谷 ゆき	辰野北部
高 遠 森 良子	辰野南部 宮原 穂波
藤 沢 北原 淑子	小 野 小野 幸江
河 南 宮原 恵子	東 京 阿部さつき
長 藤 久保田梨枝子	



平成 29 年度年会費、終身会費納入のお願い

平成 28 年度同窓会年会費、終身会費を納入いただきましてありがとうございました

会員の皆さまには日頃から同窓会活動に深いご理解とご協力を賜り、心より厚くお礼申し上げます。

さて本会の運営は会員の皆さまの年会費に依存しております。円滑な同窓会活動を推進するため、会費納入にご協力を賜りますようお願い申し上げます。

- **金 額** <年会費>1,000 円
<終身会費>25,000 円
※平成 24 年度から納めていただいている分を含めます。ただし次の年齢による特例措置により納めていただく場合は除きます。
※年齢による特例措置
60 歳以上：10,000 円、70 歳以上：5,000 円、80 歳以上：免除
- **納入方法** <上伊那各支部> 支部役員が訪問しますのでその際に納入していただくか、同封の振込用紙にて郵便局よりお振り込みください。(手数料は同窓会負担)
<上記以外> 同封の振込用紙にて郵便局よりお振り込みください。(手数料は同窓会負担)
- **納入期限** 平成 29 年 11 月 30 日までをお願いします。
※ご不明な点は事務局までお問い合わせください。

会費に関する細則の改正について

平成 30 年度の新入生より、在学中に終身会費を納入していただくことが決定しました。それに伴って「会費に関する細則」を一部変更しました。※別紙参照

《 同窓会事務局から 》 * * * * *

■ ご住所等に変更はございませんか

事務局では会員の皆様の情報をデータ管理しています。連絡先に変更のある場合は、ご連絡ください。なお、情報は「個人情報保護方針」に基づいて厳正に管理しています。

■ ホームページをご覧ください

同窓会の活動やお知らせなどを随時アップしています。また「同窓生の声リレー」もご好評いただき、頑張っている様々な年代の方々が登場されています。是非アクセスしてみてください。同期会やクラス会、クラブのOB、OG会等の集まりの告知や報告にもホームページをご活用ください。会員の皆様と一緒に作り上げていくページにしたいと思います。

■ 情報をお寄せください

今教育界ではキャリア教育を推進しています。子供たちが希望をもって自分の未来を切り拓き、自立した社会人となるために家庭、地域、学校が連携して協力していくことが望まれています。そのために様々な分野でご活躍されている皆様の情報が必要です。同窓会でも人材の掘り起こしを行いたいと考えています。是非情報をお寄せください。

* * * * *

編集後記

今号は表紙を今までと趣を変えて、弥生ヶ丘のシンボル、桜と銀杏並木の写真にしました。何十年ぶりで訪れた弥生ヶ丘。そこには昔と変わらぬ風景が温かく迎えてくれました。



伊那弥生ヶ丘高等学校同窓会報 第 8 号 平成 29 年 8 月 1 日発行

発行人：伊那弥生ヶ丘高等学校同窓会 同窓会長 久保田裕子
〒 396-0026 長野県伊那市西町 5703
TEL/FAX.0265-76-0615 E-mail : yayoidoso@heart.ocn.ne.jp

題 字：花岡多賀(旧姓：北林・高女 36 回) 伊那市西春近在住

印 刷：有限会社マスマタ印刷

伊那弥生ヶ丘高等学校同窓会 HP : <http://www.inayayai-dosoukai.com/>

